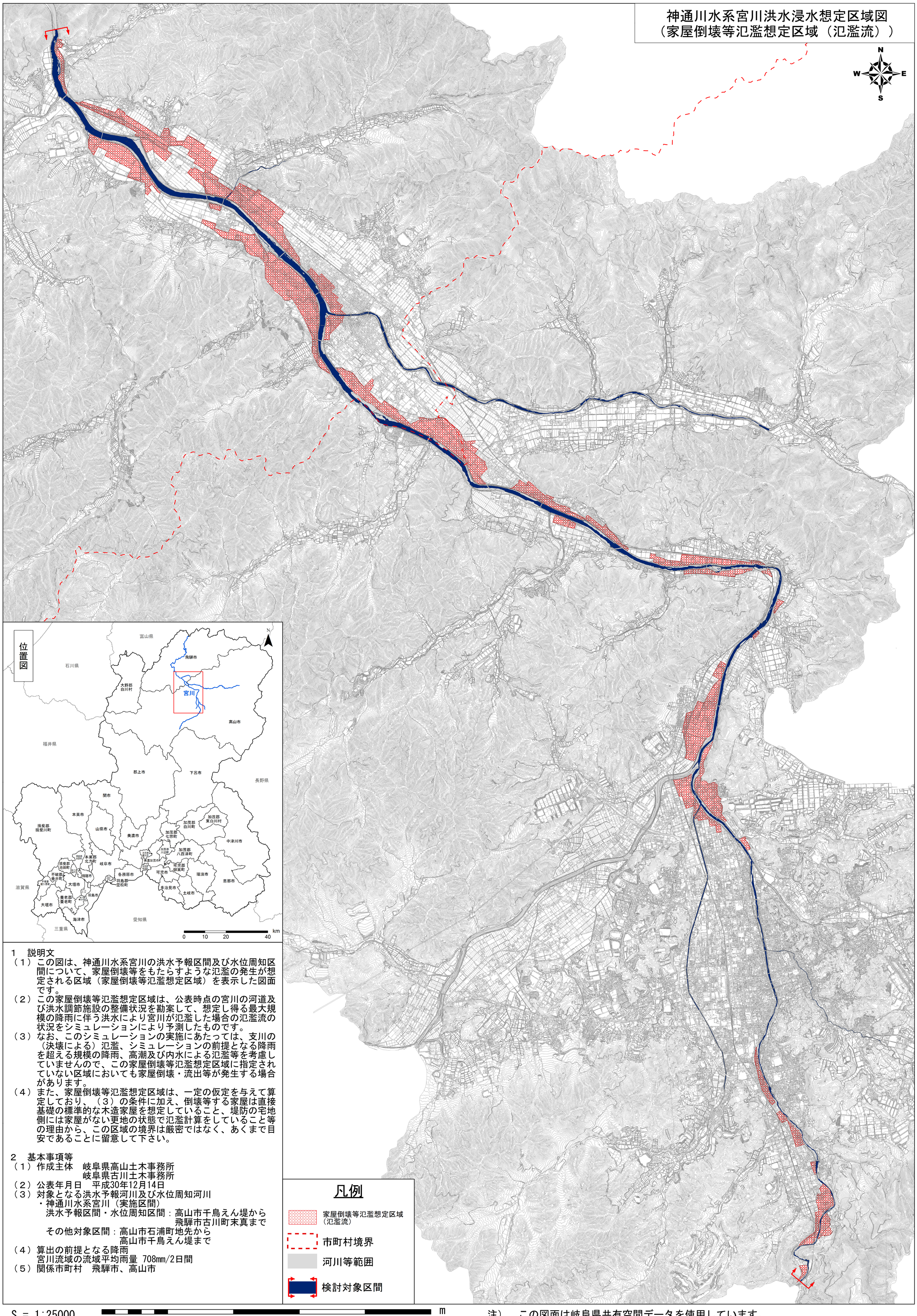
神通川水系宮川洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



1　説明文

（１）この図は、神通川水系宮川の洪水予報区間及び水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（２）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の宮川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により宮川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（４）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（３）の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2　基本事項等

（１）作成主体　岐阜県高山土木事務所
　　岐阜県古川土木事務所

（２）公表年月日　平成30年12月14日

（３）対象となる洪水予報河川及び水位周知河川
・神通川水系宮川（実施区間）
洪水予報区間・水位周知区間：高山市千鳥えん堤から
飛騨市古川町末真まで
その他対象区間：高山市石浦町地先から
高山市千鳥えん堤まで

（４）算出の前提となる降雨
宮川流域の流域平均雨量 708mm/2日間

（５）関係市町村　飛騨市、高山市

注）　この図面は岐阜県共有空間データを使用しています。

岐阜県古川土木事務所・高山土木事務所